

1. ラックフェン港コンテナターミナルオープニングセレモニーの概要

日時：5月13日（日）16:00～17:30

場所：ベトナムハイフォン市・ラックフェン港コンテナターミナル

概要：セレモニーはハイフォン国際コンテナターミナル会社（商船三井、伊藤忠商事が参画）が主催し、現地からグエン・スアン・フック首相、レ・ヴァン・タイン ハイフォン市党書記、梅田邦夫 駐ベトナム日本国大使をはじめ約1,200人の来賓が参列し、盛大に開催されました。

セレモニーには、日本からあきもと副大臣が出席し、ラックフェン港コンテナターミナルの整備に急速施工や高度な地盤改良といった日本企業の得意とする技術が導入されたこと、大型コンテナ船の入港が可能となること等について紹介するとともに、両国のますますの発展への期待を述べました。



祝辞を述べるあきもと副大臣



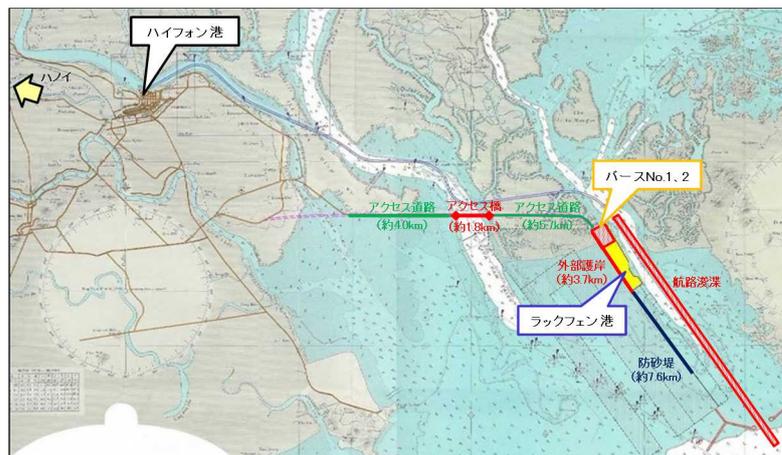
セレモニーの様子



テープカットを行うあきもと副大臣（左）とフック首相（右）

ラックフェン港

- ・総事業費は1,476億円（港湾：902億円、道路・橋梁：574億円）で、円借款供与額は1,141億円（港湾：653億円、道路・橋梁：488億円）。
- ・岸壁水深14mで延長750mのコンテナターミナル。
- ・円借款により整備される公共投資部分（防波堤、浚渫、埋立等）と日越合弁企業により整備・運営される民間投資部分（岸壁、荷役機械等）とで構成（上下分離方式）。



ラックフェン港位置図

2. 会談の概要

①グエン・スアン・フック首相

日時：5月13日（日）15:30～15:50

場所：ベトナムハイフォン市・ラックフェン港

概要：日越協力の象徴的プロジェクトであるラックフェン港の開港に祝意を述べるとともに、鉄道、航空、道路、都市開発等の分野におけるプロジェクトを通じ、両国間の協力関係を強化していくことで一致しました。



握手するあきもと副大臣（右）とフック首相（左）

②グエン・ヴァン・コン交通運輸副大臣

日時：5月13日（日）9:00～10:00

場所：ベトナムハノイ市・交通運輸省

概要：ロンタイン新国際空港事業、航空管制技術の実証実験、南北高速鉄道建設計画、ハノイ都市鉄道事業、高速道路PPP事業等のプロジェクトについて意見交換を行い、両国が引き続き連携しながらこれらのプロジェクトを円滑かつ着実に推進していくことで一致しました。



会談中のあきもと副大臣（左前から2番目）とコン副大臣（右前から2番目）



握手するあきもと副大臣（右）とコン副大臣（左）

③ファン・ティ・ミー・リン建設副大臣

日時：5月11日（金）15:00～16:00

場所：ベトナムハノイ市・建設省

概要：北ハノイ地区のスマートシティ、ベンタイン地下街開発、下水道分野について意見交換を行うとともに、これらの分野について両国間の協力関係を強化していくことで一致しました。



握手するあきもと副大臣（左）とリン副大臣（右）



会談中のあきもと副大臣（左から3番目）



会談中のリン副大臣（右から3番目）